

1. 調査の概要

調査実施日：平成29年7月19日(水) 曇時々晴  
 調査場所：岩見沢駅、志文駅、栗沢駅、栗丘駅、栗山駅、由仁駅、古山駅、三川駅  
 調査対象：旅客列車全便(上下各7便)の利用者  
 調査方法：①目視調査

乗降客数、性別、年齢層、降車後の乗継の有無(岩見沢駅到着便のみ)

②聞取調査(岩見沢駅除く7駅で実施)  
 職業、目的地、利用目的、利用頻度、乗継状況(乗車前・降車後)、休日の利用状況

2. 乗降客数

調査を行った8駅の1日の乗降者数は、上りが延649人、下りが延694人、合計で延1,343人であった。

駅別では岩見沢駅が最も多く、次いで栗山駅、由仁駅の利用が多い。

便別では、上り(苫小牧方面行)では岩見沢駅発19時38分と16時32分の2便の利用が多く、下り(岩見沢方面行)では岩見沢駅着7時41分と6時55分の2便の利用が多い。

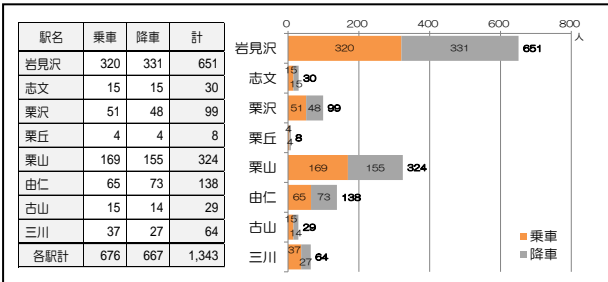
【表1 駅別便別乗降数(上り)】

岩見沢発時刻	5:58		9:03		12:52		15:06		16:32		19:38		21:57		合計	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
岩見沢	4	-	6	-	17	-	11	-	98	-	154	-	30	-	320	-
志文	0	0	1	1	0	2	0	1	0	1	3	2	0	5	4	12
栗沢	1	1	0	0	1	1	0	2	0	9	0	29	0	5	2	47
栗丘	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	4
栗山	4	0	0	4	0	5	3	3	4	49	3	65	0	10	14	136
由仁	4	2	1	0	0	3	0	2	0	14	0	35	0	9	5	65
古山	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6	0	6	0	1	0	14
三川	3	0	1	0	0	0	0	0	0	10	0	12	0	0	4	22
各駅計	16	3	9	5	18	13	14	8	102	90	160	151	30	30	349	300

【表2 駅別便別乗降数(下り)】

岩見沢着時刻	6:55		7:41		10:01		14:50		18:50		21:11		22:54		合計	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
三川	8	0	21	0	4	1	0	0	2	0	2	0	0	33	5	38
古山	6	0	8	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	15	0	15
由仁	25	0	24	2	6	1	0	1	4	4	1	0	0	60	8	68
栗山	40	4	95	5	8	2	4	1	3	4	4	3	1	155	19	174
栗丘	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
栗沢	16	0	22	0	9	1	1	0	1	0	0	0	0	49	1	50
志文	5	0	5	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	11	3	14
岩見沢	-	101	-	183	-	22	-	10	-	9	-	4	-	2	-	331
各駅計	101	105	178	190	28	29	6	12	8	19	5	10	1	2	327	367

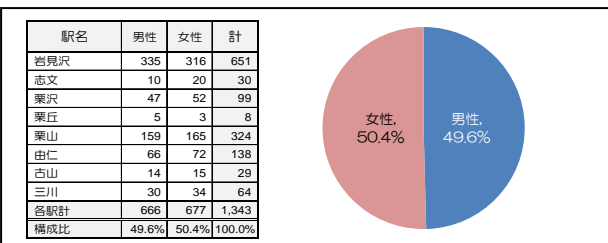
【表3 駅別乗降数】



3. 男女別利用者数

男性と女性の割合には、大きな差異は見られなかった。

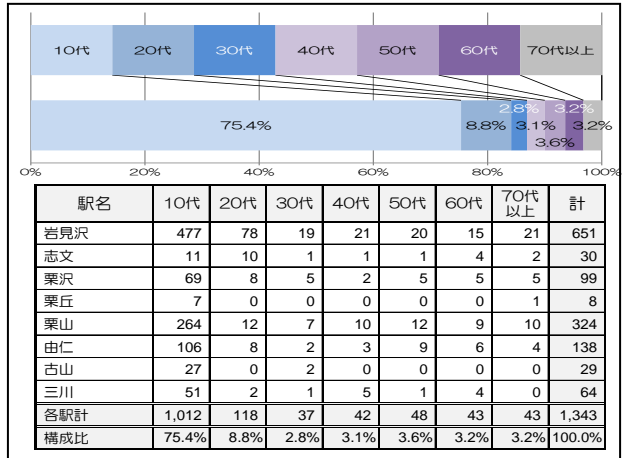
【表4 男女別利用者数】



4. 年代別利用者数

年代別では、全体の8割超を10代と20代が占めており、学生の利用が多いことが裏付けられている。

【表5 年代別利用者数】



5. 便別年代別利用者数

便別の利用者数を年代別に見ると、上りでは利用の多い夕方から夜にかけての2便、下りも利用の多い朝の2便で、9割超の利用者が10代と20代で占められており、学生の通学利用が多いことが窺える。

【表6 便別年代別利用者数(上り)】

岩見沢発	5:58		9:03		12:52		15:06		16:32		19:38		21:57		合計	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
10代	5	0	0	0	0	2	0	0	91	85	135	140	14	21	245	248
20代	3	1	3	0	4	1	1	1	4	0	16	4	8	5	39	12
30代	3	2	1	1	2	1	0	0	2	1	1	1	3	1	12	7
40代	2	0	0	1	2	0	3	1	0	0	3	0	3	1	13	3
50代	2	0	2	1	0	1	3	3	0	0	2	4	2	2	11	11
60代	1	0	3	2	3	4	3	1	2	1	2	2	0	0	14	10
70代以上	0	0	0	0	7	4	4	2	3	3	1	0	0	0	15	9
総計	16	3	9	5	18	13	14	8	102	90	160	151	30	30	349	300

【表7 便別年代別利用者数(下り)】

岩見沢着	6:55		7:41		10:01		14:50		18:50		21:11		22:54		合計	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
10代	85	90	164	159	2	6	1	1	0	6	2	3	0	0	254	265
20代	7	10	7	25	6	6	0	1	1	4	0	0	0	0	21	46
30代	1	2	1	1	3	2	1	1	1	1	0	1	1	2	8	10
40代	3	0	2	0	3	6	0	0	1	5	2	4	0	0	11	15
50代	2	3	2	2	5	3	1	3	4	0	0	1	0	0	14	12
60代	3	0	2	2	6	2	1	1	0	2	0	0	0	0	12	7
70代以上	0	0	0	1	3	4	2	5	1	1	1	1	0	0	7	12
総計	101	105	178	190	28	29	6	12	8	19	5	10	1	2	327	367

6. 岩見沢駅での乗継の有無

岩見沢駅への到着便では、全体の1割超の降車客が改札を出ずに他のホームへ向かっており、函館線との乗継利用であると思われる。

【表8 乗継の有無(岩見沢駅)】

岩見沢着時刻	利用者数			構成比		
	無	有	合計	無	有	合計
6:55	94	7	101	93.1%	6.9%	100.0%
7:41	162	21	183	88.5%	11.5%	100.0%
10:01	17	5	22	77.3%	22.7%	100.0%
14:50	9	1	10	90.0%	10.0%	100.0%
18:50	5	4	9	55.6%	44.4%	100.0%
21:11	4	0	4	100.0%	0.0%	100.0%
22:54	2	0	2	100.0%	0.0%	100.0%
総計	293	38	331	88.5%	11.5%	100.0%

## 7. 聞取調査

### (1) 対象者

聞取調査は、岩見沢駅を除く7駅で、全体の延利用者数の約1割にあたる133人に対して実施した。

聞取調査は、列車への乗降時に実施したため、乗降客が集中する便(時間帯)では相対的に捕捉率が低く、また、同様に年代別でも、利用が朝夕の時間帯に集中する10代の捕捉率が低い。

【表9 駅別男女別聞取数】

駅名	延利用者数			聞取数			捕捉率		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
岩見沢	335	316	651	—	—	—	0.0	0.0	0.0
志文	10	20	30	4	12	16	40.0	60.0	53.3
栗沢	47	52	99	23	21	44	48.9	40.4	44.4
栗丘	5	3	8	3	2	5	60.0	66.7	62.5
栗山	159	165	324	13	15	28	8.2	9.1	8.6
由仁	66	72	138	10	19	29	15.2	26.4	21.0
古山	14	15	29	0	4	4	0.0	26.7	13.8
三川	30	34	64	3	4	7	10.0	11.8	10.9
総計	666	677	1,343	56	77	133	8.4	11.4	9.9

【表10 年代別聞取数】

年代	延利用者数	聞取数	捕捉率
10代	1,012	46	4.5
20代	118	15	12.7
30代	37	9	24.3
40代	42	9	21.4
50代	48	17	35.4
60代	43	23	53.5
70代	43	12	27.9
総計	1,343	133	9.9



### (2) 聞取対象者の職業

聞取対象者を職業別に見ると、学生が約4割を占めている。

【表11 駅別職業別集計】

駅名	公務員	会社員	自営業	農業	パート・アルバイト	学生	主婦(主夫)	無職	その他	合計
志文	0	2	0	1	1	8	1	3	0	16
栗沢	1	8	1	0	1	25	1	5	2	44
栗丘	0	0	0	0	0	4	0	1	0	5
栗山	0	8	3	0	4	6	2	4	1	28
由仁	1	8	0	0	2	6	4	8	0	29
古山	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
三川	0	2	0	0	0	1	4	0	0	7
総計	2	28	4	1	8	54	12	21	3	133

### (3) 聞取対象者の利用目的

聞取対象者の利用目的の内訳は下表のとおり。聞取調査を実施した区間では、岩見沢方面に向かう下り線の利用では通勤や通学、通院が多く、苫小牧方面に向かう上り線では帰宅での利用が多い。

【表12 駅別目的別集計】

区分	通勤	通学	通院	買物	帰宅	その他	合計
上り	6	8	1	0	25	12	52
下り	16	29	14	1	4	17	81
総計	22	37	15	1	29	29	133

### (4) 聞取対象者のJ R室蘭線利用頻度

聞取対象者のJ R室蘭線の利用頻度は下表のとおり。

【表13 駅別利用頻度別集計】

駅名	ほぼ毎日	週に数回	週に1回	月に数回	月に1回	年に数回	ほぼ乗らない	合計
志文	6	7	0	0	0	0	3	16
栗沢	28	7	0	7	0	2	0	44
栗丘	4	0	0	1	0	0	0	5
栗山	10	1	2	5	5	3	2	28
由仁	14	7	0	2	0	4	2	29
古山	4	0	0	0	0	0	0	4
三川	3	3	0	1	0	0	0	7
総計	69	25	2	16	5	9	7	133

### (5) 聞取対象者のJ R室蘭線利用前後の移動手段

聞取対象者の、J R室蘭線への乗車前と降車後の移動手段は、徒歩と自転車が多いが、自家用車やバス、他のJ R路線との乗継も一定数の利用がある。

【表14 J R乗車前・降車後の移動手段】

区分	徒歩	自転車	自家用車	バス	J R	その他	合計
乗車前	76	29	12	5	4	7	133
降車後	80	24	9	6	7	7	133

### (6) 聞取対象者の休日の利用状況等

聞取対象者のうち、休日においてもJ Rを利用することがある者は約半数の67名いるが、J Rを休日の主な移動手段として挙げた者は28名に止まっている。

【表15 休日のJ R利用の有無】

駅名	休日利用あり	休日利用なし	合計
志文	9	7	16
栗沢	31	13	44
栗丘	5	0	5
栗山	10	18	28
由仁	8	21	29
古山	0	4	4
三川	4	3	7
総計	67	66	133

【表16 休日の主な移動手段(複数回答)】

駅名	徒歩	自転車	自家用車	バス	J R	その他	合計
志文	0	0	1	6	7	4	18
栗沢	4	13	11	11	10	10	59
栗丘	2	0	3	1	0	0	6
栗山	3	4	11	4	5	1	28
由仁	9	8	5	0	6	1	29
古山	0	4	0	0	0	0	4
三川	4	1	2	0	0	0	7
総計	22	30	33	22	28	16	151

### (7) 聞取対象者の移動状況

聞取対象者の8割超が岩見沢駅と三川駅の間の各駅間での移動であり、室蘭線に関して、聞取を行った範囲においては、追分駅以南と三川駅以北の間の移動は少数であった。

【表17 駅間移動状況】

駅名	降車駅										合計	
	岩見沢	志文	栗沢	栗丘	栗山	由仁	古山	三川	追分	沼ノ端		その他
岩見沢	5	11			5		2					23
志文	4				2							7
栗沢	27			2		2						32
栗丘	4											4
栗山	14	1				5			3			24
由仁	7		2		3							22
古山	2											2
三川	1				3	1				1	2	8
追分						1						1
安平												0
早来												0
遠浅												0
沼ノ端												0
その他	0	3	2	0	1	4	0	0	0	0	0	10
合計	59	9	15	2	14	13	2	0	3	1	15	133